

半期ディスクロージャー誌の 発行にあたって

皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

当金庫では、平成14年度より半期仮決算状況について経営内容の開示をしております。

今般、平成21年度の仮決算状況につきましてご報告いたします。

業績としては、今年度仮決算でNCD(譲渡性預金)を含む預金残高93,662百万円(前年同期比6,412百万円、7.34%の増加)、貸出金残高38,260百万円(前年同期比101百万円、0.26%の増加)となり、収益性については当期純利益171百万円(前年同期比64百万円、60.61%の増加)となりました。

自己資本比率につきましては12.90%(前年同期比0.70%の上昇)となっております。

地域経済も厳しい状況が続いておりますが、当金庫は、これからも地域金融機関として経営の健全性、透明性の確保を基本に、その社会的使命を果たし、会員をはじめとする地域の中小企業や住民の方々から高い信頼を頂くよう努めてまいります。

今後ともなお一層のご支援とご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

(注)

- 1.半期開示情報については、監査法人による監査を受けておりません。
- 2.半期開示情報については、当金庫の任意の情報として開示しております。
- 3.半期開示情報については、当金庫のホームページでもご覧になれます。

単体自己資本比率(国内基準)

